



発行 社会福祉法人陽風園 金沢市三口新町1丁目8番1号 ☎ (076) 263-7101



(第三万陽苑 敬老の日)

陽風語録

窮すれば通するではなく
理解すれば道自ずから通し
これが改革の道義でもある

自己責任と説明責任

～大会宣言に寄せて～

理事長 安 田 隆 明

「我々は利用者の尊厳を護り安心して生活できる介護・福祉サービスを提供し、また自己改革、新機能づくりに努めます」

全国老人福祉施設協議会の年次大会において採択した大会宣言の一節である。心読すれば、道一筋に日々施設を護り奉仕の業に精励する私共の自己反省と自己責任を自覚し、これに対応する真摯な心情の表明でもある。反面この言葉は、為政者は素より社会一般に対し、理解と協力を求める切実な要請を意味するものでもある。

時偶々、行財政改革のもとで福祉政策は重要な転換期を迎え、社会保障制度の抜本的な見直しが審議され進行中である。少子高齢化社会に対応する長期且つ安定した福祉サービスの供給のため、審議会は歳出構造の改革に当り「まず税外に加え自己負担の増幅ありき」との論議が進行中との声もある。国、地方自治団体における公債残の増大、少子高齢化等の環境により政策選択の道のりは厳しいものとは予見しながらも、そこには説明責任を果たしての政策決定でなくてはなるまい。

今次大会における大会宣言は、良識ある我々の自己責任と自己反省の表明であることに対し、審議の当局もまたこの際、その経緯や論議を良く理解しよう説明責任を求め、独り我々のみならず要介護者の願いでもある。

説明責任を果たすところには、理解もあり納得もある。大会宣言の心情に込めるために：

地域に根ざす子育て支援の第一歩

みずき保育園 園長 宮 本 良 子

私達は子どもという宝物を授かります。「授かる」という字は手で受け取るという意味で、受け取った大事なものだからこそ次の人たちに大切に手で渡していくということだと思います。

大切な命、文化、自然など私達が先人から受け継いできたものを今度は私達が次の世代に伝えなくてはなりません。今、私達は「伝える」という行為を怠った結果、継承されず途切れてしまったことのひとつに「子育て」があるのではないでしょう。子育て機能が低下したと言われるのは、子育てという行為を「伝える」「学習する(体験する)」場がなかったからだと思います。

昔は自然な形でちゃんと地域全体で子育てしていました。悪さをしたなら近所のおじちゃんやおばちゃんに叱られたり、危ないことをしたら注意されたり、良いことをしたら誉められたり、遊び方を近所の年上児やガキ大将が教えてくれていたのです。それが核家族化や都市化の進行等により隣近所や近親者とかかわりが希薄になり、プライベートの問題等がそれに拍車をかけ、親や家庭の育

児機能の低下につながったのです。

わが国の合計特殊出生率は、戦後のベビーブーム期以来急速に低下を続けています。「一・五七」ショックと騒がれたのが一九八九年、現在の人口を維持するための合計特殊出生率の二・〇七を大きく下回り、その後もう下降の一途をたどり、二〇〇四年は一・二八にまで落ちています。

高齢者人口が大幅に増加する一方こうした急速な少子化は、労働力人口の減少、現役世代の負担の増大など経済成長へのマイナス効果や地域社会の活力の低下、子どもの健全な成長への影響など、わが国の将来に深刻な影響を与えることとなります。

少子化に歯止めをかけるために金沢市でも「金沢エンゼルプラン」「子育てビジョン金沢21」「金沢子ども条例」など策定し、市民と行政の協働による様々な子育て支援がなされてきました。

今年も少子化の流れを変えるため、石川県では「いしかわエンゼルプラン2005」が策定され、「マイ保育園登録制度」やプレミアム・パスポート事業が導入されました。

金沢市では「かなざわ子育て夢プラン2005」が策定されました。基本方針として、(1)心豊かな未来

の親の育成と若者の自立を支援する。(2)楽しくいきいきと子育てができる環境をつくる。(3)子どもと家族の心と身体の健康を支援する。(4)男女ともに子育てと仕事で両立できる環境をつくる。(5)子どもと子育てにやさしい生活環境をつくる。の五項目が打ち出されています。

今や、子育ては親だけの問題ではなく、国の宝として地域全体で子育てしていく時代なのです。

「かなざわ子育て夢プラン2005」の中のひとつに子育て夢ステーション事業があります。当園も地域の子育てステーションとして六月から未就園児の親子を対象に親子ふれあい遊びの会を開設しました。待つてましたとばかりにたくさん参加者があり、遊びや育児相談をしたりとまぎらずの出足でした。また、赤ちゃんを迎える準備をアドバイザーする妊婦対象の日には、産休に入ったので参加したという妊婦さんがいらつしやいました。初産でしかも今まで赤ちゃんに触れた経験がないので不安だとのこと。保育園の0歳児(五ヶ月児)を抱っこしてもらいました。最初は怖がって抱こうとはしなかったのですが赤ちゃんの笑みにつられて抱っこを体験したり、オムツ交換を見たり、授乳の仕方のアドバイザー

を受けて、これから始まる子育てのお手伝いが少しはできたかなと手応えを感じました。出産後三ヶ月程して彼女のお宅へ電話を入れると、我が子はちゃんと抱いているとのことでした。やはり母性が自然に出てくるものだと安心しました。

開園一年目のみずき保育園は、「愛」をテーマにし、親子の愛、家族の愛、保育士の愛、地域の愛に支えられて育ち合うことを願う様々な行事に取り組んでいます。

男女共同参画社会では父親が家事、育児に携わるのは必至のこと。保育園の送り迎えの他、一緒にふれ合つて遊べるよう遊びの会を設け、遊びを紹介したり、お父さんのための料理教室をしたりしました。また小・中・高校生も保育園に来てもらい、ふれ合うことで、小さい子ってこんな柔らかなのか、大切に扱わなきゃ、子じだと思つたけど自分でしたが根性あるなあ、オムツつてこんなにして換えるのかなど、縦の関係がなくなつた今、将来彼らが父母となるためにも小さい子に触れる機会を提供したいと思えます。地域に働きかけ、地域の熟年パワーも多めに活用したいところです。

世代間交流や次世代育成などまだまだ山積みなのがいっぱいですが職員間でアイデアを出し合い、子ども達が、愛と希望のもてる子に成長してほしいと願つてやみません。

園 だ よ り

敬老の日記念行事

今年の「敬老の日」記念行事は、石川県職員退職者会慰問団（総勢二十六名）の皆様によります。演芸を披露頂きました。謡曲・フラダンス・マジック等盛りだくさんの演芸が行われるとあって、当日講堂には、大勢の利用者の方々と職員が集まりました。次々と披露される謡曲や民謡等を聴きながら一緒に手拍子を打たれる方、歌を口ずさむ方等皆さん楽しんでおられました。色々な演芸の中で特に目を引いたのは、色鮮やかに揃えられた衣装を身にまとい踊ったフラダンスではないでしょうか。異国情緒漂う音楽に合わせて、しなやかに舞うフラダンスを見てみると南国へ行った気分を満喫できたように感じられました。

最後に石川県職員退職者会慰問団の皆様本当にありがとうございました。皆様の益々のご活躍をお祈り致します。



お菓子の寄付

十月初旬、石川県菓子工業組合の皆様より、ハビリポート若菜とあけぼの作業所の利用者そして職員全員がお菓子を頂戴しました。

このお菓子は、同組合の創立四十周年を記念する事業の一環として作られた物で、ハビリポート若菜に届けられた和菓子「珠姫てまり」は、加賀丸いもとうるち米の粉で作った饅頭の上に、手まり麩と金箔があしらわれており、記念の年にふさわしく華やかで、そして金沢らしい印象を受けました。

目にして愛らしく、口にしてなんとも美味しいお菓子を頂いている時の一人ひとりの表情は、ほっこりとしていて、八百万の神が出雲の国に集まり、他の地には不在になるというこの神無月に、今年も神様が金沢に集まったのかしら？と思える程でした。

石川県菓子工業組合の皆様、素晴らしいお菓子と温かいお気持ちをお願いします。

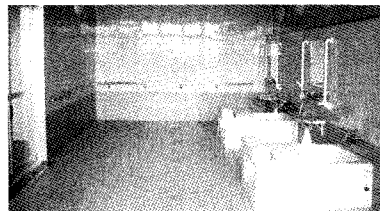
お風呂をトイレにリニューアル

(第二万陽苑)

第二万陽苑の浴室やトイレ等の改修工事が七月中旬に着工され、十月下旬に竣工しましたので、その概要を紹介します。

一般浴室（医王の湯）は、脱衣室や入り口も広くなり、車椅子の出入りができるようになりました。浴室内には、家庭用の浴槽を三台設置し、「またぎ」や「立ち上がり」ができない方や今までチェア浴に入っていた方も一般浴に入ることができるようになりました。身体が支えやすく、安心して入浴できることや大きな窓から見える医王連峰などの景色を楽しめるようになったことから、皆さんゆつくりとつかってなかなか上らないので「湯あたり」が心配になるほどです。

器械浴室（戸室の湯）は、脱衣室と待合室が従来に比べ三倍の広さとなり、ベットも二台置くことができることから、衣類の着脱や処置等もスムーズに行える



ようになりました。出入口も三か所に増え、利用者の皆さんの出入りはもちろん、洗濯物などの出し入れがやりやすくなりました。

トイレは、床がフローリングに替わり、車椅子で便器の横まで行ける広さとなったため、今まで居室でポータブルトイレを使用していた方々のなかには、ポータブルトイレが不用になった方もおられます。

トイレが近くにあっても、遠回りしてでも新しいトイレへ行くという方が増え、歩く距離が伸びることによってちよつとした生活リハビリにもつながっています。

このほか、談話コーナーが畳み敷きでバリアフリーになり「集いの場」として活用され、洗面台も、車椅子のまま利用できるようになり、口腔ケアや洗顔がスムーズに行えるようになりました。

今回の改修によって、利用者の方々がより安全で快適に暮らしていただけるようお願い、さらに自立支援につながるよう努めていきたいと思えます。

施設だより

向陽苑

秋の日帰り旅行

平成十七年九月二十一日水曜日、秋の日帰り旅行が行われました。

ゆつたりとした座席で、市内の風景を眺めながら、まず金沢百番街へと向かい、郷土の名産や民芸品等、思い思いにショッピングを楽しみました。

その後、金沢駅東口鼓門を見学し、その大きさと形の美しさに圧倒されていたようです。また、折り良く、新人男性歌手のTV中継のリハーサルに出会い、響き渡る美声に聞き惚れていました。

ホテル日航金沢では、美味しい昼食に舌鼓を打ち、「舞吉祥百花繚乱」の皆さんによる、華やかなよさこいソーランの舞いや太鼓の妙技に胸を弾ませました。太鼓の演奏では、数名の入所者も参加し、迫力ある撥さばきを披露しました。他の皆さんも自然と手拍子がおこり、場内が一体となって盛り上がりを見せました。

短い時間でしたが、思い出深い楽しい旅行となったようです。

万陽苑

誕生会

万陽苑では、毎月、月初めの日曜日に誕生会を開いている。昼食後二時から大食堂で行われるが、万陽苑の誕生会は本格的であり、ボランティアの皆さんによる歌や舞踏等の余興が行われる為、家族会の皆様や担当の事務員及び相談員等が約一時間前から舞台装置や放送設備の準備に取り掛かる。少しでも楽しく快適に過ぎて頂くとうと、皆さん準備には余念がない。

施設長の挨拶から始まり、誕生会カードの読み上げが始まる。読み上げるのは家族会の方である。情感のこもった声で、語りかけるようにゆつくり一人一人の誕生会カードを読み上げる。誕生会者は一様に家族の温かい声に耳を澄ませ、万感の思いで頷き、笑みを浮かべる。普段家族と接する機会があまりないせいか、入居者にとって家族の声は絶大な支えであり希望である。誕生会カードの読み上げが終わると、誕生会の中から代表の方が乾杯の音頭をとる。「乾杯」と声高らかにコップを持ち上げると、一斉に他の誕生会者が「乾杯」と元気な声で続く。

さて、その後は待ちに待った

余興である。この頃には、既に食堂は誕生会を祝う入居者で一杯である。ボランティアの皆さんが、煌びやかな衣装を纏い、昭和の懐かしい歌を披露してくれたり、劇場で見られる○○座風の衣装で歌に合わせて粹に踊ってくれたり、大いに誕生会を盛り上げてくれる。毎月行われる誕生会であるが、その都度趣向を変え、工夫をして頂き、芸のない万陽苑職員一同としては毎回感心するしだいである。四十分あまりの余興が終わると、家族会会長から温かい言葉

を頂戴し、誕生会終了である。一時間あまりの誕生会を家族会・ボランティア・入居者・職員が共に力を合わせ、創意工夫しながら、誕生会を盛り上げるといった試みは、陽風園の中でも万陽苑だけである。この素晴らしい環境の中で開かれる誕生会は、実は二十年以上も続いており、万陽苑の素晴らしい歴史の一つといっても過言ではないと思う。この歴史ある万陽苑の誕生会を誇りに思い、頑張ってくださいと思う。



陽風園日誌

8月

サマーボランティア

盆踊り (向陽・万陽・第三万陽苑)

誕生会 (各施設)

納涼祭 (第二万・若葉・木越・テイ・シヨツピング)

第七代理事長墓参 (万陽・第二万・第三万陽苑)

海風浴 (陽風園)

夏休みチャレンジ教室 (三陽苑)

法話 (陽風園)

地蔵盆 (陽風園・第二万陽苑)

明和養護学校松任分校わく・ワーク体験 (あけぼの作業所)

第一回セルプフェア (あけぼの作業所)

金城大学介護実習 (第二万・第三万陽苑)

小立野健康体操教室 (あけぼの作業所)

菊川健康体操教室 (あけぼの作業所)

崎浦いこいの広場 (あけぼの作業所)

新堅ふれあいサロン (相談センター陽風園)

家族介護教室 (万陽・テイ・第三万陽苑)

つつじが丘健康づくり教室 (万陽・テイ・第三万陽苑)

内川サロン健康づくり教室 (万陽・テイ・第三万陽苑)

大桑団地健康づくり教室 (万陽・テイ・第三万陽苑)

(相談センター第三万陽苑) 介護ネットワーク委員会 (特養三施設・診)

施設だより

第三万陽苑

「祝・百歳」

「百歳おめでとう」ございます」
 メッセージカードに写真を貼り、お花とお菓子のプレゼント。好きな飲み物とお菓子をつまみながらのお喋りに花が咲きます。長寿社会の今、百歳を迎える方は増えてきています。しかし、我がデイサービス始まって以来初めての百歳を祝う会。どうすれば喜んでもらえるか。お花はちよつと豪華に。部屋は可愛らしくアレンジ。でも、何かが足りない。そうだ！祝い事にはくす玉。上手に開くか想像と実験とを繰り返し試行錯誤の日々。

いつもと違った部屋に、皆さんは驚きの様子。「百歳おめでとうございます」の掛け声と同時にくす玉のひもを引く。私たちの思いが通じたのか見事にくす玉は割れ、中から「祝・百歳おめでとうございます」の垂れ幕が出てきた時は、ホッ！と安心しました。

いつもは寡黙な方が、この日ばかりは疲れたと言うほどお話しをして下さいました。初めての百歳を祝う会は心に残る日になったでしょうか。

三陽ホーム

三陽祭2005

今年も恒例の三陽祭が十一月三日、文化の日に開催されました。内容は、模擬店・即売会・ピデオコーナーがあり、模擬店は屋外に、たこやき・うどんコーナーを設け、当日は雨にもかかわらず家族の方、地域の方、多数の方がご参加くださいました。屋内では喫茶コーナー、桂寮の食堂では本場のお寿司屋さん、その場で握って頂き、利用者の皆さんからは「おいしいわ！」「やっぱ握りたてはいいわ！」との声があがり、家族の皆様からもご好評をいただきました。

即売会では園芸班が温室で手塩に掛けて育ててきた観葉植物が販売されておりました。色鮮やかな物が店前に並べられまして、また、ステンシル班が製作を手掛けている



園芸班が温室で育ててきた観葉植物が販売されておりました。色鮮やかな物が店前に並べられまして、また、ステンシル班が製作を手掛けている

かわいい小物類も数多く販売され、値段も安価という事もあり、人気を集めました。

廊下や通路には、書道、生け花クラブの作品・貼り絵などが飾り付けされ、「これあたしが作ってる。みてみて！」と家族の方に自満される方もおり、家族の方もそれに笑顔で答える姿が印象的でした。

雨天のため、気温が下がったこともあり、喫茶コーナーでは、ホットコーヒーが人気を集め、その他にも種類あるケーキから一つを選ぶのに四苦八苦する利用者やご家族の方がいました。

今年もたくさんの方のボランティアの方々の手伝って頂き、無事イベントを滞りなく終える事ができました。

また、このようなイベントを行う事で、地域の方々との交流を深められればと思います。

ご家族の方、地域の皆様、ボランティアの皆さん、本当にご協力ありがとうございました。



園芸班が温室で育ててきた観葉植物が販売されておりました。色鮮やかな物が店前に並べられまして、また、ステンシル班が製作を手掛けている

9月

金城大学社会福祉援助技術現場実習 (向陽・あけぼの)

遊学館高校自主講座 (向陽・万陽)

金沢美生会ボランティア (陽風園)

美容ボランティア (陽風園)

誕生会 (各施設)

秋の旅行 (向陽・三陽・あけぼの)

法話 (陽風園)

敬老の日式典 (陽風園)

記念式典 (陽風園)

模擬店 (老人四施設)

ひまはり美容ボランティア (第二万陽苑)

石川県知的障害者福祉協会ソフトボール大会 (ハビリポート若葉)

シヨッピング (万陽・第二万・第三万)

第五回グラウンドゴルフ大会 (ハビリポート若葉・あけぼの)

小立野健康体操教室

菊川健康体操教室

新野ふれあいサロン

崎浦いこいの広場 (相談センター陽風園)

金沢菊水ライオンズクラブ来訪 (第三万陽苑)

平和サロン教室

つつじが丘健康づくり教室

大桑団地健康づくり教室

十一屋校下健康づくり教室 (相談センター第三万陽苑)

介護ネットワーク委員会 (特養三施設・診)

希望者旅行 (ハビリポート若葉)

施設だより

ハビリポート若葉

大相撲金沢場所観戦

十月二十三日、石川県産業展示館へ大相撲金沢場所の観戦に行ってきた。

会場に入ると、相撲甚句が歌われており、本場所さながらの雰囲気でした。テレビでしか知らない世界がここにある、といった感じで利用者もとてもワクワクしていました。取組みが行われる前に、出島、栃乃洋、高見盛に色紙にサインを頂き、握手をしてもらい、感激でいっぱい、「本物や」「大きかった」など会話に花が咲いていました。興奮が冷めやらぬ中、いよいよ取組みの始まりです。出島が土俵に上ると、「頑張れ」「負けるな」と大きな声援を送り力が入ります。軍配は出島の勝ち。皆大喜びです。次は高見盛、テレビで見ると、期待通りの気合い入れ。身体中、パンパン叩き、観客まで気合いが入ってくるようでした。生で気合い入れが見られ、皆の表情も笑顔いっぱいです。朝青龍の一番で千秋楽となり幕を閉じました。

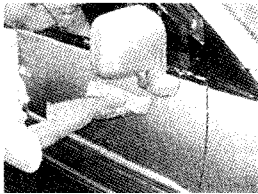
初めての相撲観戦で、興奮、感動、感激し、また思い出の一枚が増えたことと思います。

あけぼの作業所

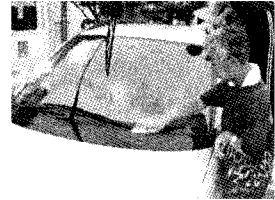
洗車作業スタート

今年の四月より新規作業として洗車作業を行う事となりました。毎日の通勤時や利用者の方々の送迎バスを運転する際、職員の皆様のたくさんさんの車を見て「忙しい日常の中で車の手入れをするのも大変だろうなあ」と思っていたのがきっかけでした。もし仕事をしている間に自分の愛車がきれいに洗車されていたら仕事の疲れも少しは癒されるのではと思い、新規の作業として企画しました。

しかし、思い立ったまでは良かったのですが、いざ実施しようとした場合、自分の車を洗うのとは違い皆様の大切な車を預り満足していただけるように作業を行う事の難しさを痛感しました。まずは職員・利用者で洗車の手順や方法を打ち合わせ施設の公用車や職員の車を利用しての練習をした後、いよいよ本格的に作業を開始する事になりました。しかし、作業の手順はある程度要領を得、



慣れてきたものの、まだまだ宣伝不足で知名度が低いため、思い切った百台無料サービスを行う事にしました。日々施設を回り目標の百台を目指し洗い続けました。おそらくこの当分の作業メンバーは、ガソリンスタンド関係の方々以外では、金沢で五本の指に入る程車を洗っていたのではと思われました。その後目標の百台が達成した後、お客様感謝セールとしてもう百割引価格で行い、いよいよブランドオープンとなりました。作業を続けて行く中では雨の日が続く思うように作業ができなかったり真夏の炎天下の中での作業が続いたり大変な時期もありました。しかしその甲斐あつてか、今では本園以外からも注文いただき、出張サービスも行えるようになりました。これからもまだまだがんばっていきたいと思いますので皆様ぜひお気軽にご連絡下さい。「まごころ」第一に洗わせていただきますので、よろしくおねがいいたします。



10月 秋の旅行

- 誕生会 (向陽・特養三施設・三陽) (各施設)
- 北陸学院短期大学実習 (第二万・第三万)
- 遊学館高校自主講座 (向陽・万陽)
- 赤トンボグループ歌謡慰問 (陽風園)
- 石川県東子工業組合訪問 (ハビリポート若葉・あけぼの)
- 石川県障害者ふれあいフェスティバル (ハビリポート若葉・あけぼの)
- 第23回全国社会福祉軟式野球大会 (陽風園)
- 法話 (陽風園)
- 北陸三県救護施設スポーツ大会 (陽風園)
- 運動会 (三陽ホーム)
- シヨッピンゲ (みずき保育園)
- 新堅ふれあいサロン (万陽・第三万)
- 小立野健康体操教室
- 崎浦いこいの広場
- 菊川健康体操教室 (相談センター陽風園)
- 大桑団地健康づくり教室
- つつじが丘健康づくり教室
- 十一屋校下健康づくり教室
- 内川サロン健康づくり教室 (相談センター第三万陽苑)
- 介護ネットワーク委員会 (特養三施設・診)
- ドライブ (万陽デイ・第三万デイ)
- 藤間他喜代社中ボランティア (陽風園)
- 金沢福祉専門学校実習 (万陽・第二万)
- 希望者旅行 (ハビリポート若葉)

施設だより

みずき保育園

初めての運動会

十月三日(土)みずき保育園の運動会が行われました。四月に開園し沢山の子供達や保護者の方との出会いがあり触れ合いが生まれました。年目の私達が子供達と共に成長していく為に何よりも大切なのは愛という土壌と、まっ白な気持ちではないかと考え、テーマを「愛・みずき・白」と掲げました。どの子どもその成長と頑張りを自信を持って大好きな家族に見せてあげられるようにという保育士の思いを込め、各種目はテーマにふさわしい愛情溢れるものになりました。

当日は穏やかな天気のもと見守られ支えられる愛を感じながら、どの子どもも一杯の演技を見せてくれました。その褒美にと、父親より「鯉の滝登り」のプレゼントが行われました。これは父親達が向かい合って手を取り何人もで作った腕の川の上を年長児が腹ばいになって泳ぐゲームでスリルがあつて恐がる子どもなのですが、一人の父親が「絶対に落とさず。安心して渡って行け」と言われた言葉に子供達を支える我々大人の使命を感じ、子育ての基本は愛である事を心に刻んだ一日でした。

陽風園木越デイサービスセンター

笑顔の交流

当センターと時を同じくして開設した「みずき保育園」が徒歩数分のみずき団地内にあり、当初より、月二回センターにおいて利用者の方々とみずき保育園児(四・五歳児)との交流会をもうけています。

交流会では、園児の大きな声での挨拶から始まり「肩揉み」や「お遊戯」「お歌」を披露してくれます。その時の利用者の方々の反応はというと、

私達職員の期待どおり満面の笑みに、手拍子や掛け声など生き生きとされています。園児が帰った後も、とてもこやかな表情のまま過ごされています。中には「かわいかったよ」「元気がなったわ」「昔を思い出した」と、うつつら涙を浮かべて話をする方もいらつしやいます。



今では利用者の皆さんは、保育園交流をとて楽しんでしています。これからも明るく楽しい、笑顔にあふれた交流会を続けていきたいと思えます。



利用者の変動状況 (8月~10月)

施設名	利用者数 (11月1日現在)	入 所	退 所
向陽苑	239	8	8
万陽苑	186	46	55
第二万陽苑	149	29	29
第三万陽苑	147	31	25
三陽ホーム	102	1	1
ハピレポート若葉	209	0	1
あけぼの作業所	40	1	1
みずき保育園	162	2	0
診療所	16	22	23
合 計	1,250	140	143

在宅サービス利用状況 (8月~10月)

施設名	事 業	延人数
万陽苑	ショートステイ	503
	デイサービス	1,138
	ホームヘルプサービス	386
	配食サービス	878
	移送入浴サービス	60
	居宅介護支援事業	747
金沢お年寄り介護相談センター陽風園	介 護 相 談	221
	木 越	
木 越	デイサービス	466
	居宅介護支援事業	81
第二万陽苑	ショートステイ	475
	ホームヘルプサービス	485
	居宅介護支援事業	114
金 沢 南	居宅介護支援事業	424
第三万陽苑	ショートステイ	646
	デイサービス	830
	居宅介護支援事業	323
金沢お年寄り介護相談センター第三万陽苑	介 護 相 談	232
ハピレポート若葉	ショートステイ	20

ふれあいのまちづくり事業活動

講師派遣日数			
8月	9月	10月	計
1	0	1	2

感謝録

8月〜10月

(順不同・敬称略)

ボランティア

- 金沢菊水ライオンズクラブ (金沢市)
- 石川県職員退職者会慰問団 (石川県)
- 金沢美生会 (金沢市)
- 赤トンボグループ (金沢市)
- 藤間他喜代社中 (金沢市)
- PL金沢南教会 (金沢市)
- 石川県美容業生活衛生同業組合 (金沢市)
- 退職公務員連盟 (石川県)
- 末日聖徒イエス・キリスト協会 (金沢市)
- ひまはりの会 (金沢市)
- 真如苑 (金沢市)
- 合歓の会 (金沢市)
- 縁の会 (金沢市)
- 葉月の会 (金沢市)
- 三色すみれの会 (金沢市)
- 木本ももえ (河北郡) 安岡 龍男 (金沢市)
- 新畑 光文 (金沢市) 川畑 栄作 (金沢市)
- 藤間充千代 (金沢市) 朝倉 薫 (金沢市)
- 渡辺 洋太 (福井県) 岡倉 幸平 (福井県)

寄附物品の部

- ㈱サンライン (金沢市)
- 石川ヤクルト販売㈱ (金沢市)
- 野田中校下婦人会連絡協議会 (金沢市)
- 高砂屋 (金沢市)
- J A 金沢 (金沢市)
- 石川県菓子工業組合 (金沢市)
- 吉浜 勝利 (金沢市) 北川ふみ子 (金沢市)
- 谷 一則 (金沢市) 堀 磨智子 (野々市町)
- 高山カズ子 (金沢市) 笹尾 絹子 (加賀市)
- 堅田 園枝 (金沢市) 金田まゆみ (金沢市)
- 永井五十鈴 (能美市) 西田 昭子 (能美市)
- 村田ひろ子 (野々市町) 若林 雪子 (金沢市)
- 山下 静世 (金沢市)

寄附金の部

- 金沢市崎浦地区町会連合会 (金沢市)
- 金沢市崎浦地区青年団 (金沢市)
- 中農酒店 (金沢市)
- 石川医療器㈱ (金沢市)
- 三口新町南町会 (金沢市)
- つつじが丘町会 (金沢市)
- 山科 賢吉 (金沢市) 直川 たみ (金沢市)
- 石原 勉 (金沢市) 米田かずえ (能美市)
- 飯田 實 (金沢市) 瀬戸 峰夫 (金沢市)
- 荒木 満枝 (金沢市) 大浦 繁孝 (金沢市)
- 小野 陽子 (金沢市)

その他匿名三十八名

ご厚意ありがとうございました。

